

## ● 統計的思考を用いた地域情報分析研修 ●

実施期間	令和8年8月18日 ~ 令和8年8月19日					
対象者	全職員（※パソコンを持参できる職員）	定員	20人			
目的・内容	データ分析・統計学の基礎知識を身につけるとともに、データに基づいて未来を考えるプロセスを習得する。					
講師（敬称略）	和歌山大学副学長・経済学部教授 足立 基浩					
	9:50	10:00	11:50	12:50	17:00	17:05
8/18 (火)	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. データ分析と統計学の基礎知識</li> <li>2. データに基づいた政策立案について（EBPM）</li> <li>3. まちづくりのデータとは <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域統計とアンケート</li> <li>・e-Stat と RESAS</li> </ul> </li> </ul> <p>（RESAS を用いた時系列・地域間比較）</p>	昼休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>4. 統計分析の手法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・直感とのズレ（特化係数）・Excel を用いた分析手法</li> <li>・レートシェア分析・Excel を用いた分析手法</li> <li>・分析結果の理解について（グループワーク）</li> </ul> </li> </ul>		
8/19 (水)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地理データについて考える</li> <li>・Rを使った簡単な分析アプローチ</li> <li>・人工知能とは何か？概念について学ぶ</li> </ul>	昼休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>5. 地域特徴の分析 実践</li> <li>6. データから必要な政策を考える</li> </ul>		ふりかえり（アンケート回答）

※「研修で使用する Excel およびインターネット回線を使用するソフトが利用できる」パソコンをさす。インターネットは研修会場にて Wi-Fi に接続できる。